

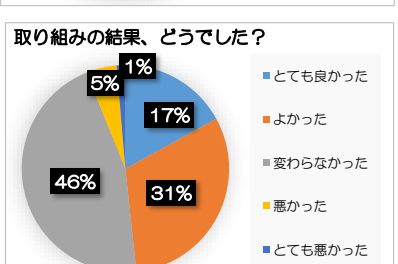
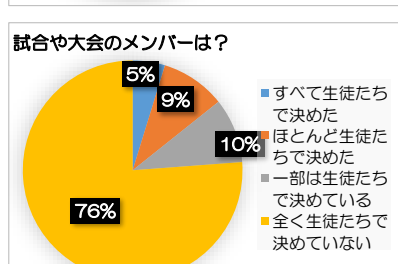
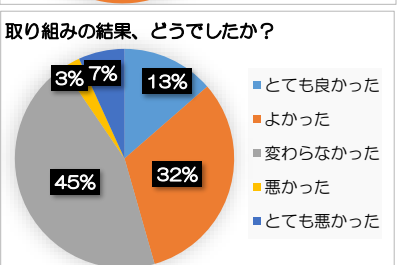
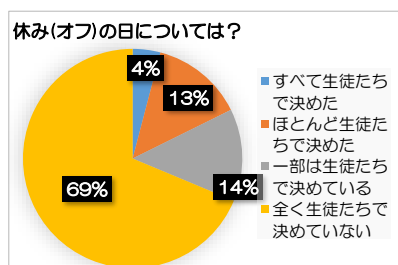
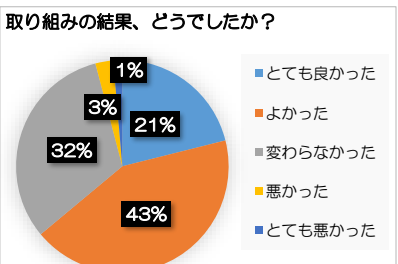
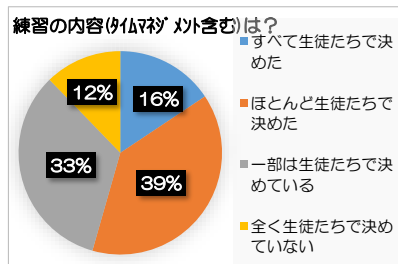
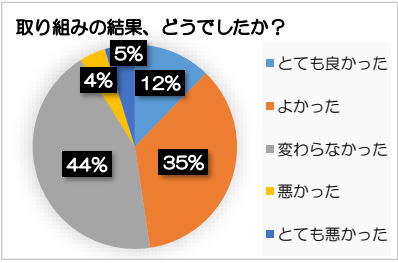
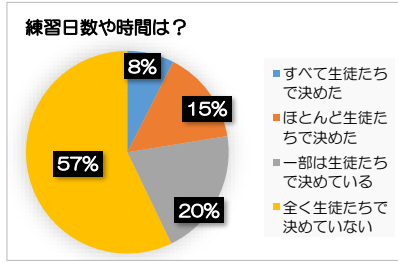
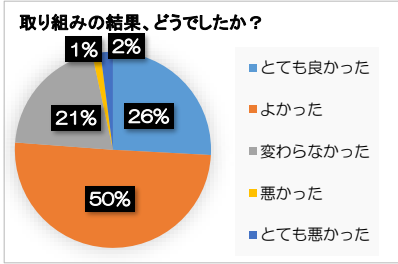
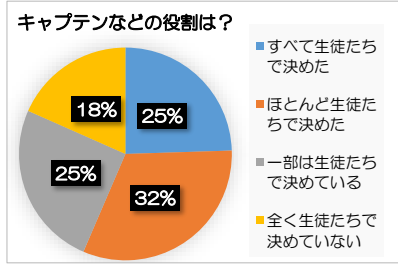
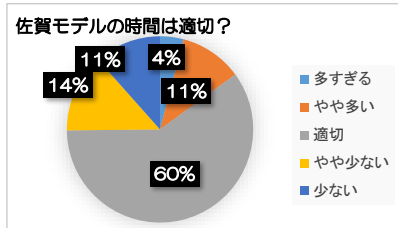
# 令和6年度 佐賀モデル（学校部活動適正化モデル）事後意識調査結果【生徒】

対象校： 東与賀中、芙蓉校中学部、諸富中、三瀬中、川副中

対象者： 部活動加入生徒（1・2年生）

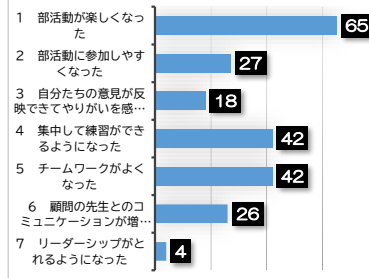
回答： 147名

設問	選択肢	回答数
質問4 量について 生徒も先生方も学習や趣味、家族や友人との時間を含めて、心身ともに健康でバランスの取れた生活を送っていくために、佐賀モデルの活動時間（1週間あたり8時間程度）は生徒にとって適切だと思いますか。	多すぎる	6
	やや多い	16
	適切	88
	やや少ない	20
	少ない	17
問6「質について」 佐賀モデルにおいて、「何に」「どれくらい」取り組んで、「どうだったのか」をそれぞれ教えてください。	すべて生徒たちで決めた	36
	ほとんど生徒たちで決めた	47
	一部は生徒たちで決めている	37
①キャプテンなどの役割について	全く生徒たちで決めていない	27
	とても良かった	38
	よかった	74
	変わらなかった	30
	悪かった	2
質問7 ①キャプテンなどの役割について その取り組みの結果、どうでしたか。	とても悪かった	3
	すべて生徒たちで決めた	11
	ほとんど生徒たちで決めた	22
	一部は生徒たちで決めている	30
質問8 ②練習日数や時間について	全く生徒たちで決めていない	84
	とても良かった	18
	よかった	52
	変わらなかった	64
質問9 ②練習日数や時間について その取り組みの結果、どうでしたか。	悪かった	6
	とても悪かった	7
	すべて生徒たちで決めた	23
	ほとんど生徒たちで決めた	57
	一部は生徒たちで決めている	49
質問10 ③練習内容（練習メニューやメニュー1つ1つの時間など）	全く生徒たちで決めていない	18
	とても良かった	31
	よかった	63
	変わらなかった	47
質問11 ③練習内容（練習メニューやメニュー1つ1つの時間など） その取り組みの結果、どうでしたか。	悪かった	4
	とても悪かった	2
	すべて生徒たちで決めた	6
	ほとんど生徒たちで決めた	20
	一部は生徒たちで決めている	20
質問12 ④休み（オフ）の日	全く生徒たちで決めていない	101
	とても良かった	20
	よかった	47
	変わらなかった	66
質問13 ④休み（オフ）の日 その取り組みの結果、どうでしたか。	悪かった	4
	とても悪かった	10
	すべて生徒たちで決めた	7
	ほとんど生徒たちで決めた	14
	一部は生徒たちで決めている	14
質問14 ⑤試合や大会のメンバー	全く生徒たちで決めていない	112
	とても良かった	25
	よかった	46
	変わらなかった	67
質問15 ⑤試合や大会のメンバー その取り組みの結果、どうでしたか。	悪かった	7
	とても悪かった	2

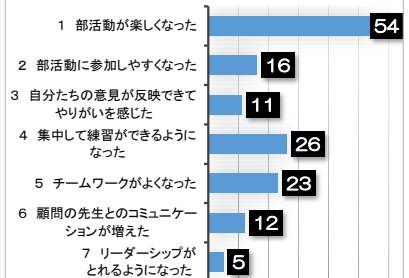


質問17 部活動について、佐賀モデルに取り組み前後でプラスになったと思うことは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(複数回答可)	1 部活動が楽しくなった	65	
	2 部活動に参加しやすくなった	27	
	3 自分たちの意見が反映できてやりがいを感じた	18	
	4 集中して練習ができるようになった	42	
	5 チームワークがよくなった	42	
	6 顧問の先生とのコミュニケーションが増えた	26	
	7 リーダーシップがとれるようになった	4	
質問18 前の質問で選んだうち最もプラスになったことはどれですか。1つ選んでください。	1 部活動が楽しくなった	54	
	2 部活動に参加しやすくなった	16	
	3 自分たちの意見が反映できてやりがいを感じた	11	
	4 集中して練習ができるようになった	26	
	5 チームワークがよくなった	23	
	6 顧問の先生とのコミュニケーションが増えた	12	
	7 リーダーシップがとれるようになった	5	
質問19 日常生活について、佐賀モデルに取り組み前後でプラスになったと思うことは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(複数回答可)	1 学習時間や読書の時間が増加した	27	
	2 学業(勉強)とのバランスがうまく取れた	38	
	3 別のスポーツや趣味などをすることができた	39	
	4 家族と過ごす時間や会話が aument えた	23	
	5 ストレスや心の負担が減った	35	
	6 自分で過ごす時間を有意義に感じた	43	
質問20 前の質問で選んだうち最もプラスになったことはどれですか。1つ選んでください。	1 学習時間や読書の時間が増加した	12	
	2 学業(勉強)とのバランスがうまく取れた	32	
	3 別のスポーツや趣味などをすることができた	30	
	4 家族と過ごす時間や会話が aument えた	16	
	5 ストレスや心の負担が減った	25	
	6 自分で過ごす時間を有意義に感じた	32	
質問21 佐賀モデルに取り組み前後でマイナスになったと思うことは何ですか。あてはまるものをすべて回答してください(複数回答) 選択肢にない場合は、自由記述欄に記入してください。	特になし(マイナスになったと思うことはない)	96	
	大会や試合に勝利することや、よい成績をおさめられなくなった	14	
	部活動に対するモチベーションや、やる気が低下した	12	
	部活動の練習時間が減ること、技術向上が遅れた	28	
	部活動の練習時間が減ること、チームワークが弱まった	6	
	自分たち主体で運営するため、チームがまとまらなくなった	4	
	責任感やプレッシャーが増えて、ストレスが増加した	7	
	ゲームやSNS等の時間が増加した	10	
	他にすることがなくて、退屈な時間が増えた	3	
	特になし(マイナスになったと思うことはない)	96	
	大会や試合に勝利することや、よい成績をおさめられなくなった	11	
部活動に対するモチベーションや、やる気が低下した	6		
部活動の練習時間が減ること、技術向上が遅れた	21		
部活動の練習時間が減ること、チームワークが弱まった	3		
自分たち主体で運営するため、チームがまとまらなくなった	2		
責任感やプレッシャーが増えて、ストレスが増加した	1		
ゲームやSNS等の時間が増加した	6		
他にすることがなくて、退屈な時間が増えた	1		
質問22 前の質問で選んだうち最もマイナスになったことはどれですか。1つ選んでください。選択肢にない場合は、自由記述欄に記入してください。	1 ぜひ、取り組みたい	47	
	2 すこし、取り組みたい	53	
	3 あまり、取り組みたくない	18	
	4 全く、取り組みたくない	29	
質問23 今後も佐賀モデル(生徒がより主体的に、適切な時間(週8時間程度)で活動する)について、取り組みたいと思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。	1 ぜひ、取り組みたい	47	
	2 すこし、取り組みたい	53	
	3 あまり、取り組みたくない	18	
	4 全く、取り組みたくない	29	
	質問25 佐賀モデル(生徒がより主体的に、適切な時間(週8時間程度)で活動する)に取組む上で、顧問の先生(指導者)に期待する役割をすべて回答してください。(複数選択)	練習メニューの選択肢を与えてくれること	43
		練習時間や練習日数(休みの日含む)を自分たちに決めさせてもらえること	27
		個人・チーム状況に応じた参加の仕方を認めてくれること	12
		個人・チーム状況に応じた技術指導をしてくれること	34
技術以外(礼儀作法等)を指導してくれること		22	
こまめに声をかけてくれること		34	
勝利至上主義に偏らないこと		10	
事故やトラブルが起きないように目を配り、もし発生した場合は迅速に対応してくれること		25	
あてはまるものはない	29		
質問25 佐賀モデル(生徒がより主体的に、適切な時間(週8時間程度)で活動する)に取組む上で、顧問の先生(指導者)に期待する役割をすべて回答してください。(複数選択)	練習メニューの選択肢を与えてくれること	43	
	練習時間や練習日数(休みの日含む)を自分たちに決めさせてもらえること	27	
	個人・チーム状況に応じた参加の仕方を認めてくれること	12	
	個人・チーム状況に応じた技術指導をしてくれること	34	
	技術以外(礼儀作法等)を指導してくれること	22	
	こまめに声をかけてくれること	34	
	勝利至上主義に偏らないこと	10	
	事故やトラブルが起きないように目を配り、もし発生した場合は迅速に対応してくれること	25	
あてはまるものはない	29		

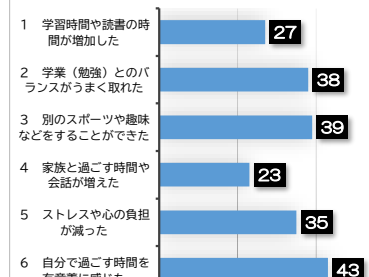
### 取り組み前後でプラスになったことは？



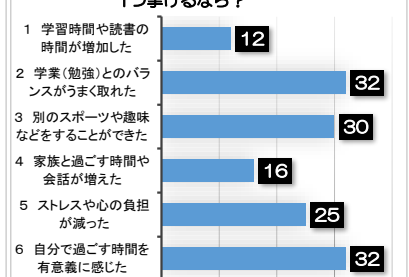
### 最もプラスになったことを1つ挙げるなら？



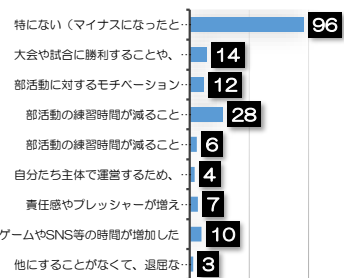
### 日常生活でプラスになったことは？



### 日常生活で、最もプラスになったことを1つ挙げるなら？



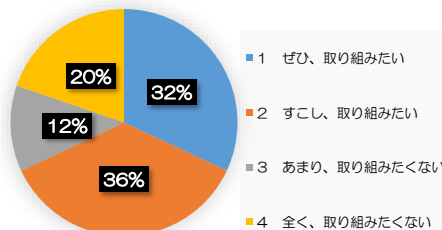
### 取り組み前後でマイナスになったことは？



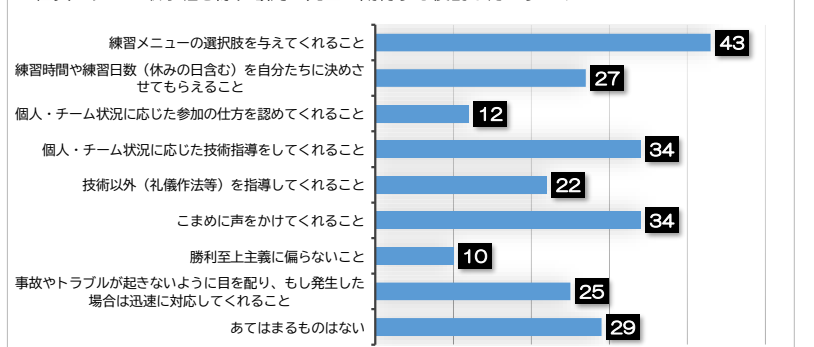
### 最もマイナスになったことを1つ挙げるなら？



### 今後も佐賀モデルに取り組みたいですか？



### 佐賀モデルに取り組み際、顧問の先生に期待する役割は何ですか？



## 記述回答

### ○質問5 前の質問で答えた理由を教えてください。(自由記述)

前問→質問4 量について 生徒も先生方も学習や趣味、家族や友人との時間を含めて、心身ともに健康でバランスの取れた生活を送っていくために、佐賀モデルの活動時間(1週間あたり8時間程度)は生徒にとって適切だと思いますか。

適切	ちょうどいいと思ったから☑
適切	ちょうどいいと思っているから
適切	1週間に8時間部活をして自分の趣味の時間や家族との時間をとることが出来ているから。
適切	1週間に8時間は普通だと思ったから
多すぎる	週5回は多いと思うから
やや多い	時間が長い
やや少ない	もっと練習をして上手になりたいから

### ○質問16 これまでのこと以外で何か自分たちで決めたことはありますか?その結果どうでしたか。

特記なし

### ○質問24 前の質問(今後も佐賀モデルに取り組みたいか?)で、どうしてそう考えたのですか?

1 ぜひ、取り組みたい	健康的な生活が送れると思うから。
1 ぜひ、取り組みたい	ちょうどいいから
1 ぜひ、取り組みたい	自分たちですることを決めることができ、自由時間を取ることもできるようになった。
1 ぜひ、取り組みたい	より積極的に取り組めると思うから
1 ぜひ、取り組みたい	適切な時間で部活動ができるのがよいと思った
1 ぜひ、取り組みたい	今回して部活が楽しかったから
1 ぜひ、取り組みたい	とてもいいことだと思ったからです。
1 ぜひ、取り組みたい	週に8時間程度で活動をすることで自分の趣味や家族との時間をとることが出来るから。
1 ぜひ、取り組みたい	自分がやりたいことができるから
2 すこし、取り組みたい	効果を実感するまでは至らなかったが、いい取り組みだと思ったから。
2 すこし、取り組みたい	自分たちで少し考えて良いと思ったから
3 あまり、取り組みたくない	練習時間が短いのは嫌だから
3 あまり、取り組みたくない	部活の時間が短くなるから
3 あまり、取り組みたくない	取り組むことでマイナス面が少し増えるから
4 全く、取り組みたくない	練習時間が少ないから
4 全く、取り組みたくない	練習をもっとしたい

○質問26 今年度、佐賀モデル(生徒がより主体的に、適切な時間(週8時間程度)で活動する)に取組んでみて、次年度に向けて改善したほうがいい点や、量と質の見直しのために取り組んでみたい内容があれば教えてください。

- ・ もう少し短くしてほしい
- ・ 夏はなるべく体育館でしたい
- ・ 週12時間にしてほしい
- ・ 全学校が取り組むなら佐賀モデルを東与賀中が取り組むならわかるけど、東与賀と川副、諸富、芙蓉だけが取り組むのはおかしい
- ・ 練習時間をみんなできめたい
- ・ 土曜日の練習時間
- ・ 休憩をこまめにとる
- ・ もう少し部活を長くしたい
- ・ 技術
- ・ 特にない(5)

# 令和6年度 佐賀モデル（学校部活動適正化モデル）事後意識調査結果【顧問】

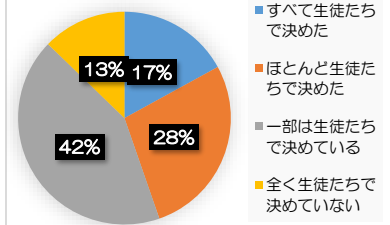
対象校 東与賀中、芙蓉校中学部、諸富中、三瀬中、川副中

対象者 部活動顧問

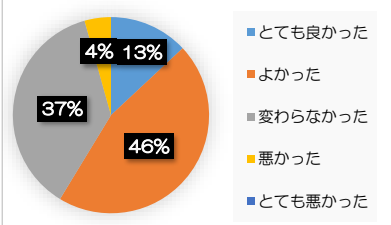
回答 47名

設問	選択肢	回答数
質問4 質について 「佐賀モデル」において、ご自身が担当されている部活で、生徒が「何に」「どれくらい」取り組んで、「どうだったのか」をそれぞれ答えてください ①キャプテンなどの役割について	すべて生徒たちで決めた	8
	ほとんど生徒たちで決めた	13
	一部は生徒たちで決めている	20
	全く生徒たちで決めていない	6
※4 その取組の結果、どうでしたか。 ①キャプテンなどの役割について	とても良かった	6
	よかった	21
	変わらなかった	17
	悪かった	2
	とても悪かった	0
質問5 ②練習日数や1回あたりの練習時間について	すべて生徒たちで決めた	0
	ほとんど生徒たちで決めた	8
	一部は生徒たちで決めている	23
※5 その取組の結果、どうでしたか。 ②練習日数や1回あたりの練習時間について	とても良かった	8
	よかった	13
	変わらなかった	20
	悪かった	5
	とても悪かった	0
質問6 ③練習の内容（練習メニューやメニュー1つ1つの時間など）について	すべて生徒たちで決めた	2
	ほとんど生徒たちで決めた	16
	一部は生徒たちで決めている	27
	全く生徒たちで決めていない	1
※6 その取組の結果、どうでしたか。 ③練習の内容（練習メニューやメニュー1つ1つの時間など）について	とても良かった	6
	よかった	24
	変わらなかった	12
	悪かった	4
	とても悪かった	0
質問7 ④休み（オフ）の日について	すべて生徒たちで決めた	3
	ほとんど生徒たちで決めた	18
	一部は生徒たちで決めている	19
	全く生徒たちで決めていない	6
※7 その取組の結果、どうでしたか。 ④休み（オフ）の日について	とても良かった	2
	よかった	16
	変わらなかった	27
	悪かった	1
	とても悪かった	0
質問8 ⑤試合や大会のメンバーについて	すべて生徒たちで決めた	2
	ほとんど生徒たちで決めた	4
	一部は生徒たちで決めている	15
	全く生徒たちで決めていない	25
※8 その取組の結果、どうでしたか。 ⑤試合や大会のメンバーについて	とても良かった	2
	よかった	12
	変わらなかった	30
	悪かった	1
	とても悪かった	1

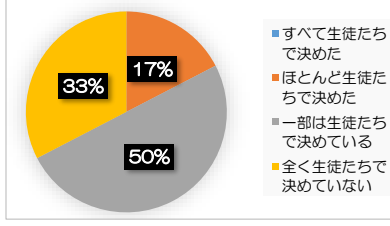
キャプテンなどの役割は？



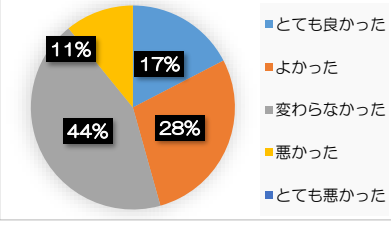
取組の結果、どうでしたか？



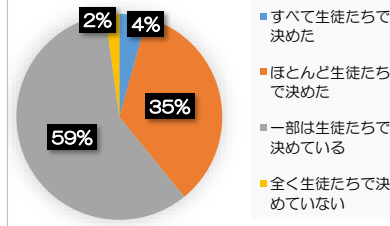
練習日数や時間は？



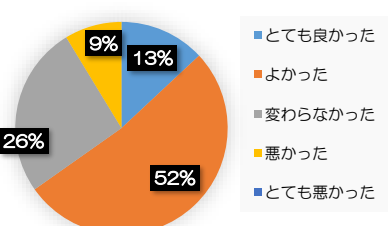
取組の結果、どうでしたか？



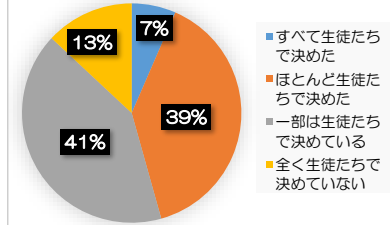
練習の内容(タイム表)も含むは？



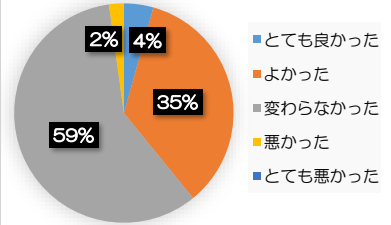
取組の結果、どうでしたか？



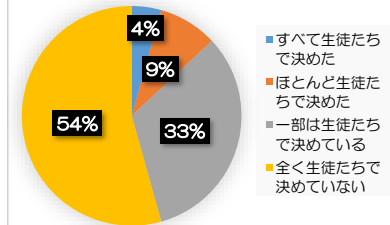
休み(オフ)の日については？



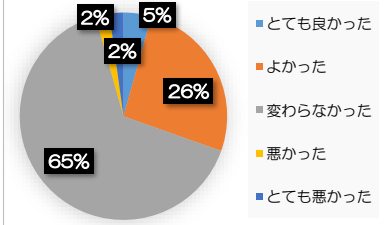
取組の結果、どうでしたか？



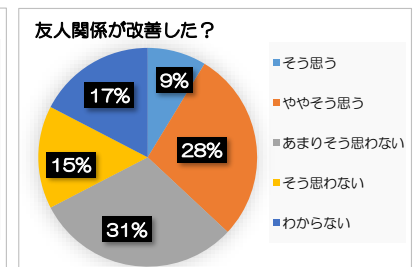
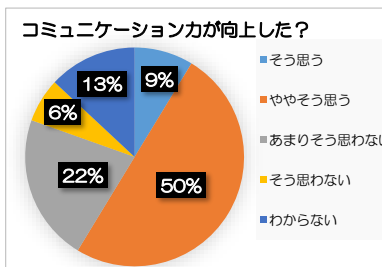
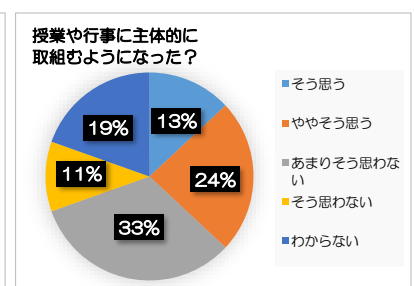
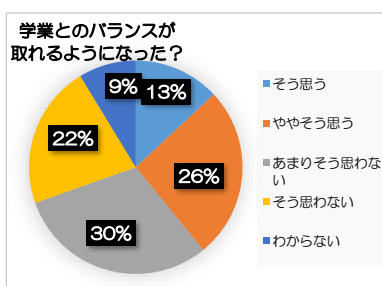
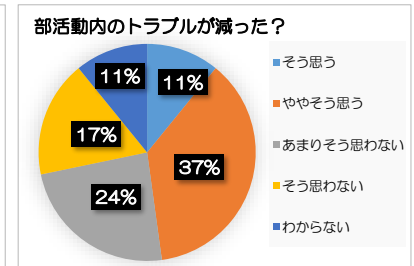
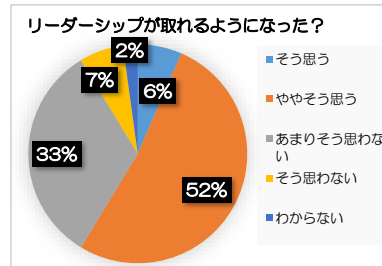
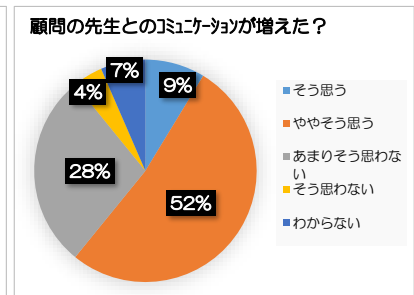
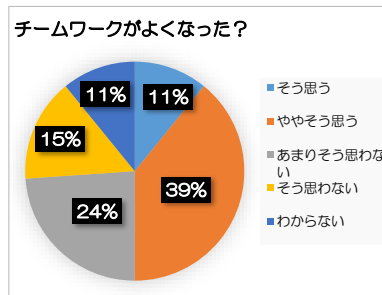
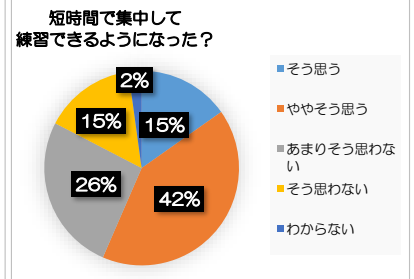
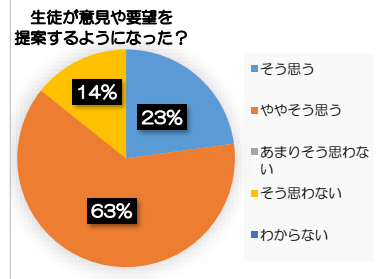
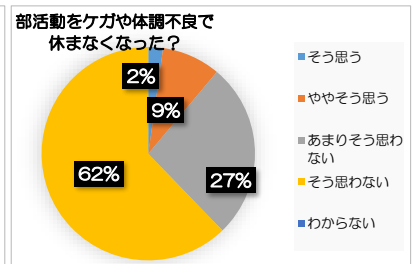
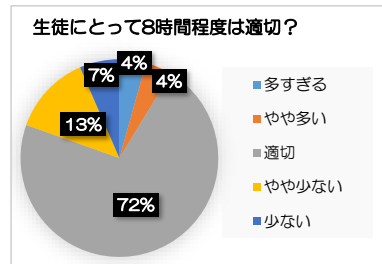
試合や大会のメンバーは？



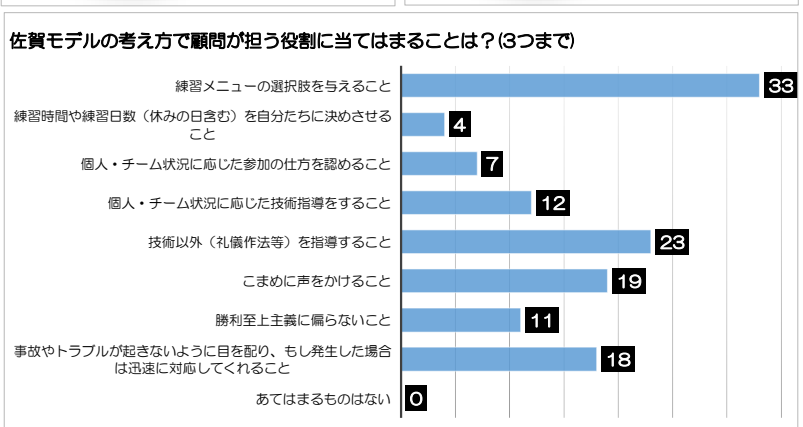
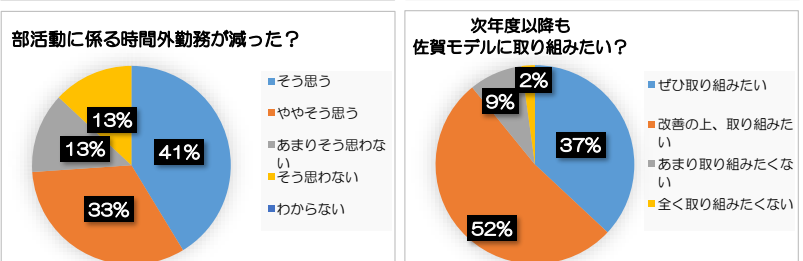
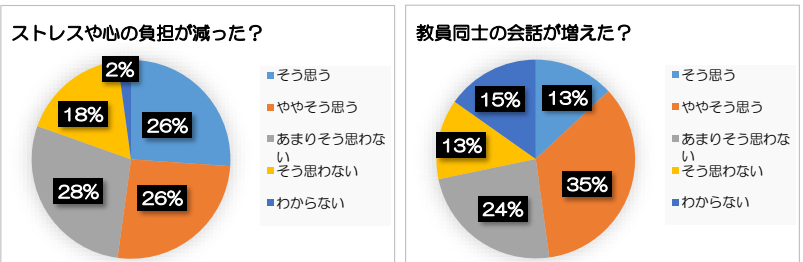
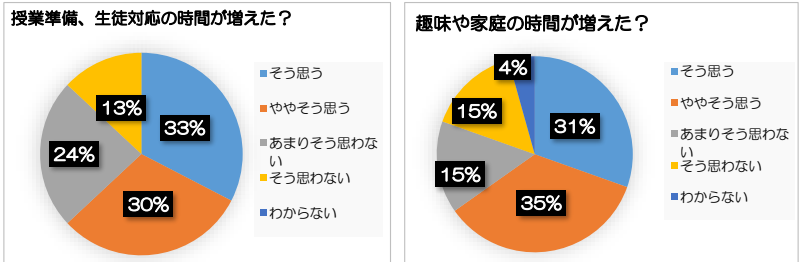
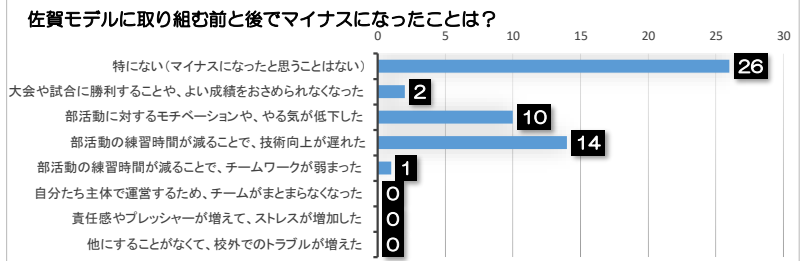
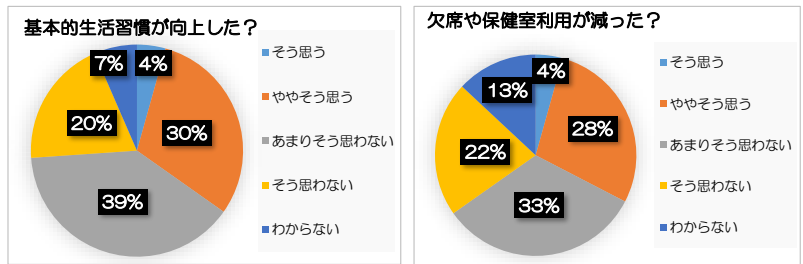
取組の結果、どうでしたか？



質問3 量について 生徒も先生方も学習や趣味、家族や友人との時間を含めて、心身ともに健康でバランスの取れた生活を送っていくために、佐賀モデルの活動時間（1週間あたり8時間程度）は生徒にとって適切だと思いますか。	多すぎる やや多い 適切 やや少ない 少ない	2 2 33 6 3
以下の項目について、部活動における効果（生徒の姿容）について、「佐賀モデル（学校部活動適正化モデル）」に取り組み前と後を比較し、最も近いものを1つ選んでください。	そう思う ややそう思う あまりそう思わない そう思わない わからない	1 4 12 28 0
質問11 部活動をケガや体調不良等で休まなくなった	そう思わない わからない	28 0
質問12 自分たちで意見や要望を提案するようになった	そう思う ややそう思う あまりそう思わない そう思わない わからない	8 22 0 5 0
質問13 短時間で集中して練習できるようになった	そう思う ややそう思う あまりそう思わない そう思わない わからない	7 19 12 7 1
質問14 チームワークがよくなった	そう思う ややそう思う あまりそう思わない そう思わない わからない	5 18 11 7 5
質問15 顧問の先生とのコミュニケーションが増えた	そう思う ややそう思う あまりそう思わない そう思わない わからない	4 24 13 2 3
質問16 リーダーシップが取れるようになった	そう思う ややそう思う あまりそう思わない そう思わない わからない	3 24 15 3 1
質問17 部活動内におけるトラブルが減った	そう思う ややそう思う あまりそう思わない そう思わない わからない	5 17 11 8 5
質問18 学業（勉強）とのバランスがうまく取れるようになった	そう思う ややそう思う あまりそう思わない そう思わない わからない	6 12 14 10 4
質問19 授業や学校行事に主体的に取り組むようになった	そう思う ややそう思う あまりそう思わない そう思わない わからない	6 11 15 5 9
質問20 コミュニケーション力が向上した	そう思う ややそう思う あまりそう思わない そう思わない わからない	4 23 10 3 6
質問21 友人関係が改善した	そう思う ややそう思う あまりそう思わない そう思わない わからない	4 13 14 7 8



質問22 基本的な生活習慣が向上した(遅刻が減った・あいさつよくなった等)	そう思う ややそう思う あまりそう思わない そう思わない わからない	2 14 18 9 3
質問23 欠席や保健室利用が減った	そう思う ややそう思う あまりそう思わない そう思わない わからない	2 13 15 10 6
質問24 佐賀モデルに取組む前と後でマイナスになったと思うことは何ですか。あてはまるものをすべて回答してください(複数回答)	特になし(マイナスにな 大会や試合に勝利することや、よい成績をおさめられなくなった 部活動に対するモチベーションや、やる気が低下した 部活動の練習時間が減ることで、技術向上が遅れた 部活動の練習時間が減ることで、チームワークが弱まった 自分たち主体で運営するため、チームがまとまらなくなった 責任感やプレッシャーが増え、ストレスが増加した 他にすることがなくて、校外でのトラブルが増えた	26 2 10 14 1 0 0 0 0
質問25 授業準備や生徒対応に取り組める時間が増えた	そう思う ややそう思う あまりそう思わない そう思わない わからない	15 14 11 6 0
質問26 自分の興味あることや趣味に取り組む時間、家庭の時間が増えた	そう思う ややそう思う あまりそう思わない そう思わない わからない	14 16 7 7 2
質問27 ストレスや心の負担が減った	そう思う ややそう思う あまりそう思わない そう思わない わからない	12 12 13 8 1
質問28 教員同士の会話が増えた	そう思う ややそう思う あまりそう思わない そう思わない わからない	6 16 11 6 7
質問29 部活動に係る時間外勤務が減った	そう思う ややそう思う あまりそう思わない そう思わない わからない	19 15 6 6 0
質問30 練習メニュー(生徒がより主体的に、適切な時間(週8時間程度)で活動する)の考え方で部活動を経営するにあたり、顧問の先生(指導者)が担う役割として特にあてはまると考えられるものを3つ回答してください。(複数選択)	練習メニューの選択肢を与えること 練習時間や練習日数(休みの日含む)を自分たちに決めさせること 個人・チーム状況に応じた参加の仕方を認めること 個人・チーム状況に応じた技術指導をすること こまめに声をかけること 勝利至上主義に偏らないこと 事故やトラブルが起きないよ あてはまるものはない	33 4 7 12 23 19 11 18 0
質問32 「すべての子どもたちにとって健全で持続可能な文化・スポーツ環境に」「教職員が授業準備や生徒対応等に係る時間も確保できる持続可能な仕組みに」していくために、次年度以降も佐賀モデル(学校部活動の適正化)に取組みたいと思いませんか。	ぜひ取り組みたい 改善の上、取り組みたい あまり取り組みたくない 全く取り組みたくない	17 24 4 1



## 記述回答部分

○質問9 これまでのこと以外に、担当している部活動で、生徒に決定を委ねた部分があれば教えてください。

- ・ 今後のチームの目標決め
- ・ 今年は一年生しか部員がおらず、なかなか全てを任せることができなかった。
- ・ 練習メニュー、練習計画
- ・ 参加の選択
- ・ 大会に出るペアの組み合わせ
- ・ 練習の中身
- ・ レギュラーメンバーの決定以外は多く任せている。レギュラーメンバーの決定は、揉め事の対象になるので、教員に決めてほしいと言う声がほとんどだった。
- ・ 大会に出るか出ないか、練習試合に行くか行かないかなど
- ・ チームでのミーティングをするかどうか、そのミーティングの中でのそれぞれの生徒への質問項目
- ・ 土曜日の練習参加の有無
- ・ 部活の時間や内容
- ・ 部活動紹介ムービーの作成

○質問10 担当部活において、生徒の主体性を高めるために効果的であったと考えられるアプローチや取組を具体的に教えてください。

- ・ 「佐賀モデル」に取り組むことで、練習時間は生徒たちで考え、行動することができたと思います。
- ・ 平日の練習の内容は自分たちで考えながら取り組んでいた。試合結果を踏まえた練習になるときもあり、主体性が少しは身についていると思う。
- ・ 何が目的なのか、何のための練習で、何を伸ばしたいのか？を常に尋ねながら、受け身の部活動にならないように、自分たちで考えて行動させることを意識させた。
- ・ 「部活で何を指すのか」ということについて共通理解を図るための話し合いをさせる。
- ・ その目標を達成するためにはどうすべきか、という軸で常に語るし、子供達もそこを軸に行動しようと思える。
- ・ 部活動のメニューなどは生徒が主体的に考えるなど良かったと思います。生徒減で部員も少なく、合同チームで活動していたため、今後どのように効果的にしていくか課題でもあります。
- ・ 活動の仕方について話し合うことはよかった。
- ・ 自分たちで練習メニューなどある程度話し合わせたこと。
- ・ 自分の日々振り返りを行わせる。(グッド、バッド、ネクスト)
- ・ 自分の映像を撮って、それをYouTubeなどの専門家がされている解説を見て練習メニューを考える。
- ・ 目標を自分で決めて、集合場所に掲示して振り返り行う。
- ・ 下校指導を輪番制で行う。
- ・ 練習時間を意識して、平日の練習内容を考えさせる。また、週末の合同練習などのメニューを自分たちで取り入れる工夫をさせる。
- ・ 生徒にチームが勝ち上がるために足りてない部分を考えさせて練習メニューを作るよう促しました
- ・ 練習メニューを自分たちで決めさせること
- ・ 学校全体の取り組みであるが、部活動終了の放送と下校の挨拶運動をやっている。時間を気にしながら練習に取り組んでいる。
- ・ 練習メニューを生徒自ら決める取り組みは効果があったと思う。教員側からは、様々なメニューのインプットをさせ、そこからどのメニューを選び、どのように進めていくのかは生徒が決めることで主体的に取り組むことができたと思う。
- ・ 部活動終了の放送と下校指導に参加している。☑
- ・ 自分たちで練習内容を考えさせるときに必要なことがチーム内で理解できていたのは良かった。
- ・ 平日の練習メニューや、取り組みの仕方などは自分達で決めている
- ・ 休みの設定。大会や学校行事等と関連させながら練習日と休養日を決めてもらうことで、マネジメント能力が付いたと思う。
- ・ 集合の時、一人一人の発言をさせること、振り返り。試合後の振り返り。
- ・ どんな練習方法があるか、その練習にはどのような効果があるかを教えてから練習計画を立てるように指導した。
- ・ 市教育委員会が主催する講座に参加し学んだことを実践した。
- ・ 練習メニューを生徒に決めさせること。
- ・ まったく主体的にこななかった分できたことは良かったが、経験がないから困っていた生徒が多く見られた様子であった。
- ・ メニューの一部を生徒に決めさせること。
- ・ 練習メニューや強化メニューは以前から生徒に考えさせて部活動をしてきているので、今回の流れは妥当だと思う。
- ・ 多様なメニューを提示し、自分に合ったメニューの選択、構成を立てる
- ・ 制作期限を決める
- ・ 部活動の基本練習を、自分たちで考えさせた部分が主体的な部活動につながった。
- ・ 当番制で反省ノートをまわす。それぞれ口にしらないことも書いてあり、生徒同士で口で伝えることまではいかないが、気づいたりすることはできたはずである。
- ・ 主体性、協調性、礼儀が少しずつ身に付いてきている。しかし、上下関係がなぁなぁになっている場面があるので、そこは社会性の面でも、厳しく指導していきたい。
- ・ 部活動指導員の先生が生徒の意見も聞きながら、指導して下さった。
- ・ 練習メニューは生徒の意見を反映させている。
- ・ 生徒が握りやすいグリップに合わせて段階的にサーブを打つようになったら、スライスサーブやカットサーブができる生徒がいた。(半年～1年かかります)
- ・ キャプテンを自分たちで決めたことで自主性が身についた。
- ・ 生徒の意見を柔軟に取り入れる。
- ・ 練習メニューを生徒たちに考えさせることで以前より意欲的に取り組むことができています。
- ・ 毎回の振り返りや反省、次回に向けての課題・取り組むことを全員に確認をする。
- ・ まっさらな状態から物事を決めさせるのではなく、複数の選択肢を与えてその中からよりよいものを決めさせている。

○質問31 佐賀モデルに取組んだ期間、困ったことがあれば教えてください。

- ・強くてほしい、もっと指導に入って欲しいという保護者の声との兼ね合い。  
佐賀市の大会に出るのに、他の部活は長い時間練習して大会に備えるので、生徒たちから不満はあった。
- ・なぜ自分たちだけ出来ないのか？という説明に困った。
- ・他の学校との練習時間の差はどう埋めるのですかと聞かれた際に返答に困った。家庭で練習してと言うしかないが、それも冷たい感じがして言いにくい。
- ・佐賀モデルに取り組む前も、保護者から何もなかったで、変化はありませんでした。
- ・公式試合、練習試合の数が多すぎると佐賀モデルの時間数が破綻する。
- ・合同チームなので他校の顧問との連携がとりづらいので、こまめに言葉での連絡をとっていないと意見のずれが起こりやすい。保護者ともこまめに言葉を交わし連携をとらないと考え方が伝わらない。
- ・今のところ特にありませんが、大会参加メンバーの決定権を生徒に全て委ねるのは難しく感じています。このことについては、生徒や保護者とのトラブルが起きてしまう場合もあるのではないかと思います。
- ・活動時間が短くなったことに対して不満に思う部員や保護者がいた☒
- ・やりとりなどで困ったことはありません。
- ・4月から週8時間を実践してきたので、モデル校だけでなく市内の他の中学校も早く推進してほしいと思う。
- ・生徒たちの考えが勝ちたいということで指導をしているが、指導にあたる時間がないため、そこに対してもどかしさも感じる。
- ・保護者の方の不平不満の声もあり、仕事量が大変増えた。☒
- ・保護者の方への周知、報連相が密にされていない中で、急をお願いされて困ることがあった。
- ・大会前の練習時間の確保について意見の相違があった。
- ・部員と保護者の方との熱量の差がある。
- ・競技意欲の高い生徒とそこまで高くない生徒との間で取り組み方に差が現れはじめた。☒
- ・一部の保護者の方から意欲がそこまで高くない生徒に対する愚痴を聞くようになった。

○質問33 前問（次年度以降も佐賀モデルに取組みたいか？）で、そう考えたのはどうしてですか。理由を教えてください。

ぜひ取り組みたい	部活動に関する負担が間違いなく減ったから
ぜひ取り組みたい	部活も時間が減ることで、少しは日々の業務にあたることができたから。外部の指導員の方のおかげでもあります。
ぜひ取り組みたい	この取り組みにより、保護者や生徒も適切な休養を取ることができたり、足りない部分は自主的に活動する姿が見られているから。
ぜひ取り組みたい	部活動に対する、生徒、保護者の意識の多様化の中で、学校の部活動と、社会体育をすみ分け、地域移行を進めるべきだと考えるから。
ぜひ取り組みたい	時間に余裕があれば生徒対応にも余裕ができる
ぜひ取り組みたい	教員減少の一因となっている部活動については変化が必要だと考えるから。
ぜひ取り組みたい	生徒が部活動を自分たちで運営していく中で、身につく力があると思うから。しかし、そこには必ず教員側の意図がなければいけないと思う。そうでなければ、責任が生徒にかかってしまい、新たなトラブルへと転換する可能性があるため。
ぜひ取り組みたい	主体的に活動に参加してくれるようになったから。
ぜひ取り組みたい	部活での拘束時間が減ると負担も減ることで、気持ちにゆとりができ、お互いを気にかけて、お互い配慮ができ、声をかけたり話をしたりする余裕ができる。
ぜひ取り組みたい	生徒が主体的に部活動の練習メニューや練習日などを決めることで、自分たちで考える力が身についたと思う。また、部活動に対するストレスも減った。
ぜひ取り組みたい	生徒も指導者も時間を大切に、お互いがウィンウィンの活動であり、今後の教育活動に幅ができる。
ぜひ取り組みたい	心身の負担が減ったため
ぜひ取り組みたい	適切な生活リズムが双方にでき、心身の安定に直結する。生徒自身が考え、工夫する力が付く。
ぜひ取り組みたい	教員の部活動以外の時間ができたことで、本来の授業の準備や自分たちの生活に時間を使えるようになったため
ぜひ取り組みたい	限られた時間で効率的にスポーツをすることに価値があるから。
ぜひ取り組みたい	休日等を自由に取れるようになったため
改善の上、取り組みたい	佐賀市がきちんと統一されるので、モデル校だけという事案は無くなるので、生徒達の間でのギャップが無くなるはずだから。基本的には部活動に割く時間を減らしたいと思っているため、顧問が3人いることの強みを生かして、より明確に分担したいと思ったから。
改善の上、取り組みたい	5人の部員に対して3人について練習する場面もあったため、他にしなければいけない仕事を優先してできるようにしたい。
改善の上、取り組みたい	限られた時間で部活に取り組むことはよいと思いから陸上競技やサッカー、バスケットボールなど、練習にかかる負荷が大きいスポーツ、もしくはトレーニングなどで負荷が大きいときは、時間が短くてもよいかもしれませんが、覚えさせないといけないことがたくさんある中で、週に8時間でマネジメントするのは正直きびしいなとは思っています。
改善の上、取り組みたい	佐賀市のすべての学校で一斉に取り組む環境整備した上で公正に取り組みたい。
改善の上、取り組みたい	選択権を生徒にゆだねるとしても、毎回の練習への参加人数であったり、それぞれの気持ちの違いなどから生徒の中での不満やモチベーションが保てないということが起こっているため、教員が入り、環境を整えようとして取り組みたい。
改善の上、取り組みたい	時間の使い方や、生徒とのかかわり方、役割などについてまだ考えることが必要だと思う。
改善の上、取り組みたい	活動の時間や内容について、部員のニーズに合ったものを準備しないといけない（同じ部活動内でも競技力を向上させたい部員と楽しみたい部員が混在している）と感じるから
改善の上、取り組みたい	やってみる価値を感じたため。
改善の上、取り組みたい	子供達の主体性で全てを任せるのは不安があるので、ある程度の枠の中でコントロールしてほしい。勤務時間内に全てが終わるモデルに改善してほしい。
改善の上、取り組みたい	時間が短くすることや主体的に活動に取り組ませることにつながるためにはそれだけの知識が必要になってくるため、知識や選択肢もない状態で主体的な取り組みは放置にあたるのではないかと思います。
改善の上、取り組みたい	短期間の実施だったので、他の学校の状況などを知って改善したいと思った。
改善の上、取り組みたい	部活動に所属する生徒に熱量の違いがあり、それを解消するためには「部活動+α」のかたちが必要だと感じているから
改善の上、取り組みたい	1度似たような取り組みをしたが、決めて欲しい。自分たちだと考えて活動ができなかった。自分たちでメニューを考えても上達速度が遅い。という生徒の声が上がったため
あまり取り組みたくない	やはり週8時間は短く、他のチームとの差が開いてしまった面もあると思う。また、自分たちでメニューを決められるほど生徒たちの意識が高くなかったから。
あまり取り組みたくない	効果があるかわからない。
あまり取り組みたくない	部活動の在り方を変えていくことも大切だと思いますが、部活動の地域移行をさらに推進してほしいと思います。
全く取り組みたくない	佐賀モデルに取り組んだことで、さらに仕事量が増え、通常の業務に支障をきたすようになったため。